

## 令和2年度小松島市事務事業評価シート

## ■事業の位置づけ（基本事項）

担当課係	学校課・生涯学習課
事務事業名	部活動指導員配置事業
事業予算費目	
款	10 教育費
項	1 教育総務費・5 社会教育費
目	3 教育指導費・3 青少年教育費
事業	13 部活動指導員配置促進事業・3 放課後子どもプラン事業

総合計画上の位置付け	策 ② ひとりひとりが輝けるまちづくり
	基本目標 6. 心豊かなひとづくり
	施策 6-1 教育の充実と文化の振興
	基本方針 6-1-1 就学前・学校教育の充実

## ■事務事業の概要（PLAN）

事業の目的	教員の働き方改革の推進と部活動の質的向上を図るために、補助金を活用しながら市立中学校に部活動指導員及び支援員の配置を進め、部活動への支援を行う。	事業の内容	「徳島県部活動指導員配置促進事業」及び「地域学校協働活動推進事業」に基づき、市立中学校に部活動指導員（協働活動支援員）を配置し、その報酬等について国・県の補助を受けて、負担している。
-------	--	-------	---

## ■事務事業の業績・推移（DO）

成果指標	指標名		単位	実績		目標		
	部活動指導（支援）活動時間			R1	R2	R3	R4	
部活動指導員及び支援員が指導・支援を実施した時間	指標の説明		時間	目標	1,710	1,928	1,928	
	部活動指導員及び支援員が指導・支援を実施した時間		時間	実績	1,435			
		R1年度決算	R2年度決算	R3年度予算	市民一人あたりのコスト			
関連事業費	事業費		0	1,861,300	2,476,000	R1	0	
	財源内訳	国県支出金		1,239,000	1,650,000	R2	50	
		地方債		0	0	各年度4月1日現在の人口		
		利用者負担・その他		0	0	R1	37,795	
		一般財源		622,300	826,000	R2	37,243	

## ■評価（CHECK）

事業の方向性	○	拡 充	縮小して継続	判定理由	部活動指導員の配置は、部活動の質的な向上や教員の働き方改革などにおいて成果を上げており、生徒や保護者、学校からの配置を望む声は大きい。また、国・県の部活動指導員配置推進の流れも併せて考えると、事業を拡充していくことが望ましい。
		改善・効率化し継続	休止・廃止		
		現状のまま継続	完了		

## ■改善・効率化の方向性（ACTION）

今後の課題	部活動指導員の職務内容は、部活動の技術指導や大会への引率、用具・施設の安全管理、事故が発生した場合の現場対応など多岐にわたっている。一方、部活動支援員は技術指導のみであり、大会の引率等にはできない。ただ人材確保という点ではどちらとも適した人物を見つけることは容易ではなく、計画的に進めていく必要がある。
今後の方向性	現在、2名の部活動指導員、4名の部活動支援員が配置されているが、この人数は学校現場（教員・生徒・保護者等）からの要望に十分にこたえられているものではない。そのため、今後は部活動指導員の人数を増やししながら、これまで部活動指導員が関わっていなかった競技や学校への配置を進めていくことが重要である。